



Yasuhiro Ishimoto, Hiroshima Peace Center (Kenzo Tange), c.1954, The Museum of Art, Kochi © Kochi Prefecture, Ichimoda Yasuhiro Photo Center

ひろしま 国際建築祭 2025

Hiroshima Architecture
Exhibition 2025

2025
10.4 Sat — 11.30 Sun

Fukuyama
Onomichi

出展建築家・作家

安藤忠雄 石上純也 磯崎新 伊東豊雄 川島範久 高野ユリカ 妹島和世 (SANAA)
丹下健三 長坂常 中山英之 西沢立衛 (SANAA) 坂 茂 藤井厚二 藤本壮介 堀部安嗣
前田圭介 槇文彦 山本理顕 VUILD / 秋吉浩気 Clouds Architecture Office
けんちくセンター CoAK スタジオ・ムンバイ / ビジョイ・ジェイン UMA/design farm (以上、五十音順)

Tadao Ando Junya Ishigami Arata Isozaki Toyo Ito Norihisa Kawashima Yurika Kono Kazuyo Sejima (SANAA) Kenzo Tange Jo Nagasaka
Hideyuki Nakayama Ryue Nishizawa (SANAA) Shigeru Ban Koji Fujii Sou Fujimoto Yasushi Horibe Keisuke Maeda Fumihiko Maki
Riken Yamamoto VUILD/Koki Akiyoshi Clouds Architecture Office Center for Co-Architecture Kyoto Studio Mumbai/Bijoy Jain UMA/design farm

展示の詳細は
こちらから



公式HP

知的好奇心を揺さぶる建築の一大イベント『ひろしま国際建築祭2025』。

全23組の建築家・作家がこの秋、福山・尾道から建築文化を発信します。

広島県の福山市、尾道市を中心に開催する『ひろしま国際建築祭2025』。今後3年に1度開催されるイベントの初開催となる今回は、美術館、ホテル、寺院など7つの会場を中心に、建築に関する展示やトークイベントやワークショップ、映画上映などを行います。出展するのは世界的に活躍する著名建築家から未来を担う若手建築家・作家まで総勢23組。知的好奇心を揺さぶる建築の一大イベントです。

〈主な展示会場〉

① 神勝寺 禅と庭のミュージアム (福山市)

7万坪の敷地に、古建築から現代建築まで建ち並ぶ臨済宗建仁寺派の特例地。この禅寺を舞台に、2つの展示と建築家・堀部安嗣設計のキオスクがお目見えします。

『NEXT ARCHITECTURE | 建築でつなぐ新しい未来』
出展建築家：藤本壮介、石上純也、川島範久、VUILD/
秋吉浩気、Clouds Architecture Office
協賛：浅沼組、吉野銘木製造販売、トリスミ集成材

『建築文化再興プロジェクト
「成城の家」の写し——丹下健三自邸の再現・予告展』
出展建築家：丹下健三

キオスク『つばや』
設計：堀部安嗣 協賛：ウッドワン

○広島県福山市沼隈町大字上山南91
○開館時間 9:00～17:00 (最終受付は16:30まで)
無休

※ 2025年10月4日(土)は式典のため、神勝寺 禅と庭のミュージアムには一般の方は終日入場いただけません。

② ふくやま美術館 (ギャラリー) (福山市)

福山城近くに位置する福山市立の美術館では、地元・福山が生んだ建築家・藤井厚二と、その設計とされる橋の浦の住宅に関する展示を行います。

『後山山荘 (旧・蔦然荘) の100年とその次へ | 福山が生んだ建築家・藤井厚二』
出展建築家：藤井厚二、前田圭介

○広島県福山市西町2-4-3
○開館時間 9:30～17:00 (最終受付は16:30まで)
月曜休 (月曜が祭日の場合は火曜休)

③ 尾道市立美術館 (尾道市)

建築界のノーベル賞と称される「プリツカー建築賞」の国別受賞数は日本が世界最多で、その魅力に迫る展示です。また会場となる美術館の設計は建築家・安藤忠雄です。

『ナイン・ヴィジョンズ：日本から世界へ 跳躍する9人の建築家
Nine Visions: Japanese Architects from Japan to the World』
出展建築家：丹下健三、槇文彦、安藤忠雄、妹島和世・西沢立衛/SANAA、伊東豊雄、坂茂、磯崎新、山本理顕

○広島県尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
○開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
月曜休 (月曜が祭日の場合は火曜休)

④ LOG (尾道市)

LOGはカフェやギャラリーを併設したホテルです。60年代の建物をインドの建築ファーム、スタジオ・ムンバイがリノベーション。ここでは体験型の展示が行われます。

『Architecture Voice from LOG | 「建築の声」を聞く』
出展建築家・作家：スタジオ・ムンバイ/ピジョイ・ジェイン、UMA/design farm

○広島県尾道市東土堂町11-12
○受付時間 11:00～17:00まで 無休

※ 本展を観覧する方は1Fショップ(受付)までお越しください。
※ 「鑑賞パスポート」での見学は、1階及びギャラリーを除く2階部分になります。2階のギャラリー及び3階部分は、宿泊者専用スペースのため、宿泊者以外は見学できませんのでご了承ください。

⑤ LLOVE HOUSE ONOMICHI (尾道市)

建築家・長坂常が尾道で一目惚れした空き家を自ら購入・リノベーションし、文化交流拠点として再生した施設です。窓の外には尾道の美しい風景が広がります。

『OPEN LLOVE HOUSE | 尾道「半建築」展』
出展建築家：長坂常+スキーマ建築計画

○広島県尾道市東土堂町8-28
○開館時間 10:00～17:00 (最終入場16:30)
※ この展示の期間は10/4(土)～10/13(月・祝)、11/22(土)～11/30(日)となります。

⑥ まちなか文化交流館 Bank (尾道市)

尾道本通り商店街にある築90年の元銀行だった建物を会場に、写真家・高野ユリカが尾道にある古建築や建築のある街の風景などをカメラに収めた写真展を開催します。

『うつすからだと、うつしの建築』
出展作家：高野ユリカ

○広島県尾道市土堂1-8-3
○開館時間 10:00～18:00 水曜休
※ この展示の開催期間は、10/4(土)～11/3(月・祝)です。

⑦ ONOMICHI U2 (尾道市)

レストラン、カフェ、ホテルなどが入る尾道の人気施設(設計：サポーズデザインオフィス/谷尻誠+吉田愛)での企画は、鑑賞パスポートなしで見ることができます。

『「ZINE」から見る日本建築のNow and Then』
出展作家：けんちくセンター CoAK

キオスク『風景が通り抜けるキオスク』
設計：中山英之 協賛：モルテン

○広島県尾道市広島県尾道市西御所町5-11
○受付時間 10:00～17:00 無休
※ ONOMICHI U2での展示は、鑑賞パスポート不要、無料でご覧いただけます。

ひろしま国際建築祭2025 鑑賞パスポート (福山・尾道共通3日間有効パスポート)

会場販売 3,000円
WEB販売 2,500円

・高校生以下および障がい者はWEB申し込みで無料

WEB購入はこちらから
公式HP



LOG(設計：スタジオ・ムンバイ) Studio Mumbai / LOG ©Ken'ichi Suzuki



「マーズ・アイス・ハウス」(設計：Clouds Architecture Office)
Clouds Architecture Office / Space Exploration Architecture / Mars Ice House ©Clouds AO / SEArch+



〈ひろしま国際建築祭〉は3年に1度開催する建築文化の祭典。
○開催地 | 広島県福山市、尾道市+瀬戸内エリアのサテライト会場
○総合テーマ | つなぐ——「建築」で感じる、私たちの「新しい未来」 Architecture: A New Stance for Tomorrow
○開催期間 | 2025年10月4日(土)～2025年11月30日(日)まで(58日間)
○後援 | 文化庁 広島県 福山市 尾道市 一般社団法人せとうち観光推進機構 一般社団法人広島県観光連盟 (HIT) 広島商工会議所 福山商工会議所 尾道商工会議所 一般社団法人日本建築学会 公益社団法人日本建築家協会 一般社団法人日本建築協会 一般社団法人日本建築設計学会 中国新聞社
○公式HP <https://hiroshima-architecture-exhibition.jp/>

